

まごころ

社協だより



No.242
2025.3.10

社会福祉法人

福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6
フェニックス・プラザ1階(福井市民福祉会館)

TEL 0776-26-1853

FAX 0776-26-9109

HP <https://www.fukuic-shakyo.jp/>

f <https://www.facebook.com/fukuic.shakyo/>

info@fukuic-shakyo.jp



こちらの二次元コードから、当会Web
サイトの社協だより掲載ページにリン
クできます。PDF形式とテキスト形式
(※文章のみ)で公開しています。

わたし×ふくし
まごころの居場所



わたし×ふくし

ミニインタビュー

今回の表紙

社会的養護当事者団体 「エズ・ピエス」の皆さん

エズ・ピエスは、社会的養護(※)を経験した代表の太古さん(写真前列中央)と副会長の板谷さん(写真後列左1人目)が2021年に立ち上げた団体です。今回は、エズ・ピエスのお2人にインタビューしました。

※保護者のない児童や保護者に監護させることが適当でない児童を、施設等で社会的に養育し、保護すること。



▲HP



▲SNS

CONTENTS

- 2 福井地区建設業会青年部会寄贈
市民後見人養成講座事前説明会のお知らせ等
- 3 福井市共同募金委員会からのお知らせ
福祉委員へ突撃インタビュー等
- 4 会員会費のお礼、寄附・寄贈
放課後児童クラブ支援員の募集等

●どんな活動をしていますか？

社会的養護経験者が集まって、退所後の悩みや大変だったことなどを相談し合える集いの場を毎月第3土曜日に開催し、一緒に食事を作ったり、ゲームを楽しみながら交流を深めています。また、2か月に1回、助成金や企業等から寄附していただいた物資を活用して食料品や日用品を配布する「エズマケ」を開催し、児童養護施設などを退所して地域で生活している参加者に、必要な物を必要な分だけ持ち帰ってもらっています。

●活動を始めたきっかけは何ですか？

私たち自身も児童養護施設を退所して社会に出ましたが、仕事も一人暮らしも初めての経験で、身近に頼れる人もいなくてとても不安でした。これから先、私たちと同じ境遇の子たちが安心して巣立っていけるよう、ふと立ち寄りおしゃべりをしたり、悩みを相談できるような暖かい居場所を作りたいと思い、活動を始めました。

●「わたし×ふくし=まごころの居場所」の解説をお願いします!!

「エズ・ピエス」は、フランス語で「くつろぎの部屋」という意味があります。児童養護施設等を退所してから、誰にも相談できず孤立してしまったり、悩み事を抱え込んでしまう人も多いですが、そんなときにエズ・ピエスが皆にとって「くつろげる場所」でありたいと思っています。まだまだ私たちの活動を知らない方も多いので、どんどんアピールして、県内のどこからでも、ふと立ち寄れるような居場所にしていきたいです。